

使用に際して、この説明文書を必ず読むこと。また、必要な時に読めるよう大切に保管すること。



ベンザブロックせき止め液 1回量のみ切りタイプ

のどの痛みを伴う せき・たんを早めに抑える、液剤タイプの 鎮咳去たん薬

特 徴

- せき中枢に作用するジヒドロコデインリン酸塩、グアイフェネシンなどの鎮咳去たん成分に加えて、痛み・ハレを抑えるトラネキサム酸を配合。のどの痛みを伴う せき・たんによく効きます。
- スッキリとしたメントール味で、甘さを抑えたサラッとしたのみごこちの褐色澄明な液剤です。
- 1回量のみ切り包装としているため、忙しいときでも場所を選ばず服用できます。

第2類医薬品



⚠ 使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

1. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないこと
他の鎮咳去たん薬、かぜ薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(鼻炎用内服薬、乗り物酔い用薬、アレルギー用薬、催眠鎮静薬等)、鎮静薬、トラネキサム酸を含有する内服薬
2. 服用後、乗り物または機械類の運転操作をしないこと
(眠気等があらわれることがある。)
3. 授乳中の人には本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること
4. 過量服用・長期連用しないこと



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談すること
(1) 医師または歯科医師の治療を受けている人。
(2) 妊婦または妊娠していると思われる人。
(3) 高齢者。
(4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(5) 次の症状のある人。
高熱
(6) 次の診断を受けた人。
心臓病、高血圧、糖尿病、腎臓病、甲状腺機能障害、血栓のある人
(脳血栓、心筋梗塞、血栓性静脈炎)、血栓症を起こすおそれのある人
 2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること
- | 関係部位 | 症 状 |
|-------|-----------------|
| 皮 膚 | 発疹・発赤、かゆみ |
| 消化器 | 吐き気・嘔吐、食欲不振、胸やけ |
| 精神神経系 | めまい |
3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続または増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること
便秘、下痢、眠気
 4. 5～6回服用しても症状がよくなりえない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

(裏面へ続く)

効 能

のどの痛みを伴う せき・たん

用法・用量

次の1回量を、1日3回、必要な場合には1日4回まで服用することができる。
ただし、服用間隔は4時間以上あけること。

年 齢	1回量
15歳以上	1本(10mL)
15歳未満	服用しないこと

＜用法・用量に関連する注意＞
用法・用量を厳守すること。

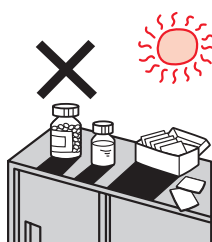
成 分 1本(10mL、1回量)中

は た ら き	成 分	含 量
せきを和らげる	ジヒドロコデインリン酸塩	5mg
	dl-メチルエフェドリン塩酸塩	12.5mg
たんを排出しやすくする	グアイフェネシン	50mg
	セネガ流エキス	0.1mL (セネガ100mgより抽出)
のどの痛みを和らげる	トラネキサム酸	70mg

添加物：還元麦芽糖水アメ、スクラロース、クエン酸水和物、クエン酸ナトリウム水和物、l-メントール、パラベン、安息香酸Na、カラメル、香料、エタノール、プロピレングリコール、グリセリン

保管および取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない涼しい所に保管すること。
- (2)小児の手の届かない所に保管すること。
- (3)使用期限を過ぎた製品は服用しないこと。
- (4)キャップの開栓時、手指にケガをしないよう注意すること。



本製品内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記にお願い申し上げます。

武田薬品工業株式会社「お客様相談室」フリーダイヤル 0120-567-087
受付時間：9：00～17：00（土、日、祝日を除く）

なお、タケダ健康サイトでは、多くの健康情報や症状・疾患の情報をわかりやすく紹介しています。

タケダ健康サイト

検索

<http://takeda-kenko.jp>

製造販売元  武田薬品工業株式会社

〒540-8645 大阪市中央区道修町四丁目1番1号